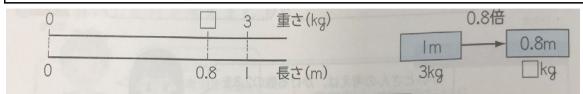
# 5/27 (水) P. 38~39 ④小数のかけ算

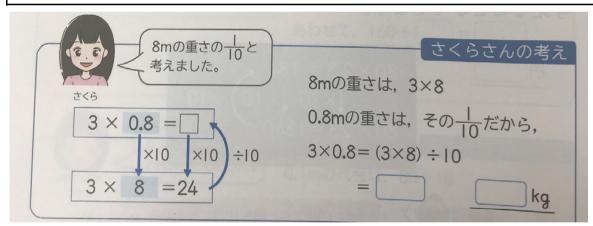
# 課題かけ算の積の大きさについて調べよう。

1 mの重さが3 kgの鉄のぼうがあります。この鉄のぼう0.8 mの重さは何kgですか?式に書きましょう。



式

さくらさんの計算をヒントに青のくうたんをうめましょう。



0. 8を10倍すると小数点が右に1つ移動して整数になります。整数で計算した答えの24を10でわると、求めたい答えになりますね! 自分で計算してみましょう。さくらさんの計算をヒントにして計算しましょう。

 $3 \times 0$  8 =

答え

次の問題に取り組みましょう。青のくうらんに答えを書きましょう。

### Imの重さが3kgのぼうを、次のような長さに切りました。

<b></b>	()	3	2	<b>(b)</b>
0.5m	0.8m	Im	1.5m	2m

# それぞれの重さを、式にかいて計算しましょう。

® 3×0.5=

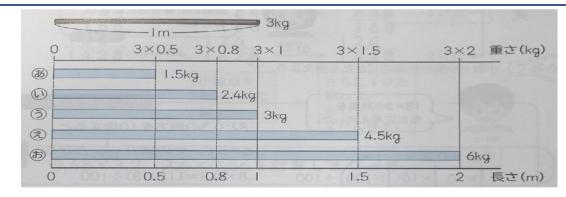
(i) 3×0.8=

③ 3× I =

₹ 3×1.5=

ⓑ 3× 2 =

積がかけられる数より大きくなるとき、等しくなるとき、小さくなるのは、それぞれかける数がどんな数のときですか。積とはかけ算の答えです。



大きくなるとき・・・1より( )とき

等しくなるとき・・・()のとき

小さくなるとき・・・1より( )とき

#### まとめ(くうらんをうめましょう)

( )とは、かけ算の答えです。

かける数が1より大きいとき、積がかけられる数より( )

かける数が1のとき、積がかけられる数と( )

かける数が1より小さいとき、積がかけられる数より( )